静岡県営住宅佐鳴湖団地

昭和46年から49年に建設された県営住宅団地（東ブロック）の建替事業（PFI法に基づくBT方式）で、県営住宅（440戸）と余剰地活用事業を行う。

県営住宅による２つの囲み配置と余剰地のグルーピングで「一つの街」を構成し、それらの間にメイン歩行者動線（プロムナード）を通し、三角広場、中央広場等地域に開いたオープンスペースをつくる。プロムナードには緑道、共同花壇、ベンチを配置し、余剰地施設のランドリーカフェやイートインコーナー、暮らしアップ事務所、地域開放型ダイニングスペース等を面させることで、溜まり・賑わいを創出する場をつくる。

所在地	静岡県浜松市中区
発注者	須山建設株式会社（代表企業）
敷地面積	約3.6ha（内　余剰地約0.9ha）
用途	県営住宅（440戸）＋ 余剰地（高齢者住宅、スーパー等）
構造・規模	RC造・地上5階
延べ床面積	約26,780㎡
竣工年	第一工区2023年12月、第二工区2025年予定、第三工区2027年予定

©ICHIURA HOUSING & PLANNING